

# 平成27年度公の施設のバランスシート、行政コスト計算書

## 1 作成の趣旨

本県では、県民の福祉等の増進を目的として「公の施設」を設置し、広く県民へサービスを提供していますが、施設の管理運営にあたっては、“県民のニーズを的確に反映すること”や“効率的・効果的な施設の維持管理”が強く求められているところです。

このような中、平成14年度（平成13年度決算分）から、主な施設について、資産・負債の状況や減価償却費等のコストを含めた収入・支出の状況を示す、「公の施設のバランスシートと行政コスト計算書」を作成しています。

これは、施設の現状を県民にわかりやすく説明するとともに、施設の管理運営に携わる職員等のコスト意識の醸成や効率的・効果的な施設の管理運営の実施を目的とするものです。

平成28年度（平成27年度決算分）の概要は以下のとおりです。

## 2 対象施設

県が設置した公の施設で、教育、文化、福祉、スポーツ等の分野において、広く県民に利用されている施設

対象施設	所在地	施設の分類	H27管理運営団体	指定管理	利用料金
しまね海洋館	浜田市久代町	社会教育	(公財)しまね海洋館	○	○
男女共同参画センター	大田市大田町	会館	(公財)しまね女性センター	○	
県民会館	松江市殿町	会館	(公財)しまね文化振興財団	○	○
美術館	松江市袖師町	社会教育	(株)SPSしまね	○	
芸術文化センター	益田市有明町	会館	(公財)しまね文化振興財団	○	○
三瓶自然館及びその附属施設	大田市三瓶町	社会教育	(公財)しまね自然と環境財団	○	○
いきいきプラザ島根	松江市東津田町	会館	アイカム(株)	○	
いわみーる	浜田市野原町	会館	浜田ビルメンテナンス(株)	○	
花ふれあい公園	出雲市西新町	公園	NPO法人 国際交流フラワー21	○	○
宍道湖自然館	出雲市園町	社会教育	(公財)ホシザキグリーン財団	○	○
産業交流会館	松江市学園南	会館	(一財)くにびきメッセ	○	○
産業高度化支援センター	松江市北陵町	産業振興	(公財)しまね産業振興財団	○	
武道館	松江市内中原町	スポーツ	(公財)島根県体育協会	○	
体育館	浜田市黒川町	スポーツ	(公財)島根県体育協会	○	
サッカー場	益田市乙吉町	スポーツ	(公財)島根県体育協会	○	
少年自然の家	江津市松川町	教育研修	県直営		
青少年の家	出雲市小境町	教育研修	北陽ビル管理(株)	○	
八雲立つ風土記の丘	松江市大庭町	社会教育	(公財)しまね文化振興財団	○	
古墳の丘古曾志公園	松江市古曾志町	公園	(株)MIしまね	○	
古代出雲歴史博物館	出雲市大社町	社会教育	ミュージアムいちばた	○	



社会教育施設:6、会館:6、産業振興施設:1、スポーツ施設:3、教育研修施設:2、公園:2=20施設

### 3 作成の基準

総務省の「地方公共団体の総合的な財政分析に関する調査研究会報告書」により示された作成マニュアル（統一的な作成基準）に基本的には準拠し、下記の基準により作成しました。

- ①作成基準日 平成27年度末（平成28年3月31日現在）
- ②有形固定資産の数値は、昭和44年度以降の各年度の決算額等  
耐用年数は50年（庁舎等）、定額法により減価償却
- ③県債は、借入実績等を考慮した標準モデルにより年度末償還残高、利息を算出  
〔縁故資金〕償還10年（3年据置）、借入時の金利採用（5月）、元金均等方式返済  
※ただし、H14事業分→償還20年（3年据置）、H15～H17事業分→償還30年（3年据置）  
H18事業以降分→償還20年（3年据置）  
〔政府資金〕償還20年（3年据置）、借入時の金利採用（5月）、元利均等方式返済
- ④固定負債の退職給与引当金は、年度末に全職員が普通退職したと仮定した場合に必要な退職総額を試算し計上
- ⑤行政コスト（人件費、運営費）の計上にあたっては、直接施設の管理・運営に係る経費を対象とし、施設の管理運営に携わる県の派遣職員の人件費や施設を直接活用した体験イベント等のソフト事業に係る経費はコストに算入

### 4 施設の性格からグループニング

対象とした施設を、施設の性格から次のとおり分類しました。

#### 性格の違いからの分類

- ①社会教育施設：展示活動等を通じた教育普及、調査研究活動を行う博物館等の展示施設
- ②会館：研修や会議、イベント等への会場を提供する貸し館施設
- ③産業振興施設：創業者育成、企業技術の高度化や新事業分野進出等への支援を図る施設
- ④スポーツ施設：スポーツの普及・振興を図るための体育施設
- ⑤教育研修施設：集団宿泊研修を中心とした学習機会を提供する施設
- ⑥公園

#### （参考）

- ① 指定管理者制度を採用している施設  
住民サービスの向上や経費の節減等を図る上で、民間能力を活用して管理運営を行う施設
- ② 利用料金制を採用している施設  
管理団体の自主的な経営努力を発揮しやすくするため、管理団体が料金を設定し、直接団体の収入とする仕組みで基本的には、管理団体がこの収入をもって管理運営に要するコストを負担

5 施設の性格からみたバランスシートの比較

【平成27年度バランスシートについて】

○資産の内訳としては、公の施設として土地や建物を有することから、そのほとんどを有形固定資産が占めています。

○資産形成のための財源は、今後償還の必要がある県債等の負債が28.6%、資産から負債を除いた正味資産が71.4%となっており、昨年度比：負債＝▲1.4ポイント、資産＝＋1.4ポイントとなっています。

【性格上の分類】

(単位：百万円)

項目	合計		①社会教育施設		②会館		③産業振興施設	
	金額	割合	金額	割合	金額	割合	金額	割合
[資産]	93,421	100.0%	37,491	100.0%	33,166	100.0%	15,593	100.0%
有形固定資産	92,192	98.8%	36,766	98.1%	32,843	99.0%	15,496	99.4%
投資等	882	0.9%	594	1.6%	189	0.6%	15	0.1%
流動資産	347	0.4%	131	0.3%	134	0.4%	82	0.5%
[負債]	26,680	28.6%	7,415	19.8%	12,421	37.5%	5,370	34.4%
固定負債	24,786	26.5%	6,999	18.7%	11,775	35.5%	4,617	29.6%
流動負債	1,894	2.0%	416	1.1%	646	2.0%	753	4.8%
[正味資産]								
(資産－負債)	66,741	71.4%	30,076	80.2%	20,745	62.5%	10,223	65.6%

項目	④スポーツ施設		⑤教育研修施設		⑥公園	
	金額	割合	金額	割合	金額	割合
[資産]	2,322	100.0%	2,461	100.0%	2,388	100.0%
有形固定資産	2,238	96.4%	2,461	100.0%	2,388	100.0%
投資等	84	3.6%	0	0.0%	0	0.0%
流動資産	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
[負債]	466	20.1%	238	9.7%	770	32.2%
固定負債	459	19.8%	232	9.5%	704	29.4%
流動負債	7	0.3%	6	0.2%	66	2.8%
[正味資産]						
(資産－負債)	1,856	79.9%	2,223	90.3%	1,618	67.8%

## 6 施設の性格からみた行政コスト計算書の比較

### 【平成27年度行政コスト計算書について】

○行政コスト全体では、管理運営に必要な光熱水費等の物件費や建物の減価償却費の割合が高いことから、物にかかるコストが約72%を占めています。

○また、人件費の割合は全体で22%ですが、スポーツ施設や教育研修施設は、特に指導員等による研修・教育活動が主体になることから、他の施設に比べ人件費の割合が高くなっています。

○収入項目全体では、利用料等収入は約17%に過ぎず、それ以外は一般財源等で賄われています。

### 【性格上の分類】

（単位：百万円）

項目		合計		①社会教育施設		②会館		③産業振興施設	
人にかかるコスト	人件費	1,643	22.9%	848	25.9%	460	18.4%	14	2.3%
	退職給与引当金繰入	-68	-0.9%	-31	-0.9%	-27	-1.1%	0	0.0%
	小計	1,575	22.0%	817	25.0%	433	17.3%	14	2.3%
物にかかるコスト	物件費	2,478	34.6%	1,137	34.7%	965	38.5%	167	26.9%
	維持修繕費	271	3.8%	189	5.8%	32	1.3%	15	2.4%
	減価償却費	2,399	33.5%	983	30.0%	863	34.5%	351	56.5%
	小計	5,148	71.8%	2,309	70.5%	1,860	74.3%	533	85.8%
その他のコスト	公債費(利子のみ)	413	5.8%	146	4.5%	177	7.0%	74	11.9%
	その他	34	0.5%	0	0.0%	34	1.4%	0	0.0%
	小計	447	6.2%	146	4.5%	211	8.4%	74	11.9%
行政コスト合計①		7,170	100.0%	3,272	100.0%	2,504	100.0%	621	100.0%

### 【収入項目】

利用料等収入②	1,202	16.8%	607	18.6%	529	21.1%	28	4.5%
一般財源等①-②	5,968	83.2%	2,665	81.4%	1,975	78.9%	593	95.5%

項目		④スポーツ施設		⑤教育研修施設		⑥公園	
人にかかるコスト	人件費	84	35.2%	196	52.8%	41	25.2%
	退職給与引当金繰入	-5	-2.1%	-2	-0.5%	-3	-1.8%
	小計	79	33.1%	194	52.3%	38	23.4%
物にかかるコスト	物件費	76	31.8%	79	21.3%	54	33.1%
	維持修繕費	13	5.4%	9	2.4%	13	8.0%
	減価償却費	65	27.2%	89	24.0%	48	29.4%
	小計	154	64.4%	177	47.7%	115	70.5%
その他のコスト	公債費(利子のみ)	6	2.5%	0	0.0%	10	6.1%
	その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	小計	6	2.5%	0	0.0%	10	6.1%
行政コスト合計①		239	100.0%	371	100.0%	163	100.0%

### 【収入項目】

利用料等収入②	15	6.3%	14	3.8%	9	5.5%
一般財源等①-②	224	93.7%	357	96.2%	154	94.5%

## 7 ま と め

○公の施設の設置目的は、県民の福祉等を増進することであり、単純にコスト面だけを捉えて、施設運営を評価することは適切ではありません。

○しかし、効率的・合理的な維持管理に努め、また、施設の利用率やサービスの向上等を図りながら、適切な施設運営を行っていくことは必要です。

○本県では、民間活力を活かして住民サービスの向上や経費節減等が図れるよう平成16年度から「指定管理者制度」を順次導入しており、現在では25施設に導入しています。

○今回作成したバランスシートや行政コスト計算書に加え、指定管理導入施設については、毎年の業務評価結果も活用しながら、引き続き適切な施設運営に努めてまいります。

施設名	しまね海洋館（アクアス）				
所在地	浜田市久代町	供用開始年度	H12年度	所管課	地域振興部 しまね暮らし推進課
施設の種類	社会教育施設	指定管理者	(公財)しまね海洋館	利用料金制度	導入
設置の目的	交流人口の拡大による定住の促進と地域の活性化を目指す海洋型ミュージアム				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、3階 [総水量] 約4,400トン [床面積] 約14,000㎡ [職員数] 正規職員24名、嘱託職員21名				

◆行政コスト計算書

【行政コスト】 (単位：千円)

		H26	H27	増減	構成比	
					(H26)	(H27)
人にかかるコスト	人件費	212,706	222,764	10,058	24.1%	26.2%
	退職給与引当金繰入	16,204	12,421	▲ 3,783	1.9%	1.5%
	小計	228,910	235,185	6,275	26.0%	27.7%
物にかかるコスト	物件費	365,165	333,541	▲ 31,624	41.4%	39.2%
	維持修繕費	9,594	1,480	▲ 8,114	1.1%	0.2%
	減価償却費	278,373	279,725	1,352	31.5%	32.9%
	小計	653,132	614,746	▲ 38,386	74.0%	72.3%
その他のコスト	公債費（利子のみ）	0	0	0	0.0%	0.0%
	小計	0	0	0	0.0%	0.0%
行政コスト合計①		882,042	849,931	▲ 32,111	100.0%	100.0%

【収入項目】 (対コスト比)

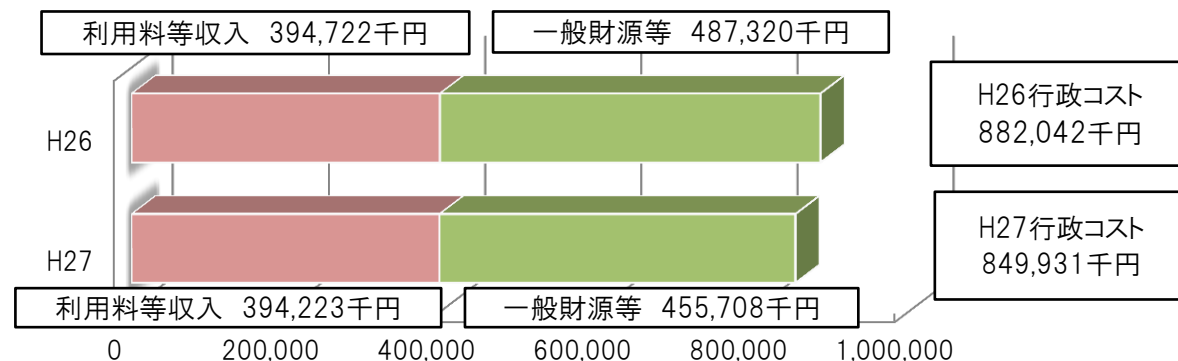
	H26	H27	増減	(H26)	(H27)
利用料等収入②	394,722	394,223	▲ 499	44.8%	46.4%
一般財源等①-②	487,320	455,708	▲ 31,612	55.2%	53.6%

◆バランスシート

(単位：千円)

		H26 (H27.3.31)	H27 (H28.3.31)	増減
借方	有形固定資産	9,679,491	9,602,112	▲ 77,379
	投資等（有価証券等）	583,529	593,681	10,152
	流動資産	134,688	131,547	▲ 3,141
	資産合計	10,397,708	10,327,340	▲ 70,368
貸方	固定負債	102,656	112,088	9,432
	流動負債	0	0	0
	負債合計	102,656	112,088	9,432
	純資産	10,295,052	10,215,252	▲ 79,800
	純資産合計	10,295,052	10,215,252	▲ 79,800
	負債+純資産	10,397,708	10,327,340	▲ 70,368

年間入館者数③		入館者1人あたりコスト①/③	
H26	369,024 人	H26	2 千円
H27	373,833 人	H27	2 千円
増減	4,809 人	増減	0 千円



【昨年度比較・分析】

- ・各種イベントの開催や展示施設のリニューアルなどにより、入館者数は増加した。
- ・広告宣伝費や光熱水料費など物件費の支出等が減額となったため、行政コストが減少した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- ・引き続きコストの抑制を図りつつ、石見の地域振興の拠点施設、また観光施設として中長期的な視点で、入館者数が維持されるよう集客対策に取り組む。

施設名	男女共同参画センター（あすてらす）				
所在地	大田市大田町	供用開始年度	H11年度	所管課	環境生活部 環境生活総務課
施設の種類	会館	指定管理者	(公財)しまね女性センター	利用料金制度	なし
設置の目的	男女が共に支え合う豊かな社会の形成を図るため、調査研究・情報提供・啓発事業等を行う拠点施設				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、5階 [床面積] 7,066㎡ [職員数] 正規職員9名、非常勤職員2名				

◆行政コスト計算書

【行政コスト】 (単位：千円)

	H26	H27	増減	構成比		
				(H26)	(H27)	
人にかかるコスト	人件費	20,144	20,674	530	11.5%	11.6%
	退職給与引当金繰入	▲ 683	▲ 1,776	▲ 1,093	-0.4%	-1.0%
	小計	19,461	18,898	▲ 563	11.1%	10.6%
物にかかるコスト	物件費	48,425	48,330	▲ 95	27.5%	27.2%
	維持修繕費	1,462	3,892	2,430	0.8%	2.2%
	減価償却費	106,565	106,565	0	60.6%	60.0%
	小計	156,452	158,787	2,335	88.9%	89.4%
その他のコスト	公債費（利子のみ）	0	0	0	0.0%	0.0%
	小計	0	0	0	0.0%	0.0%
行政コスト合計①	175,913	177,685	1,772	100.0%	100.0%	

【収入項目】 (対コスト比)

利用料等収入②	11,655	11,653	▲ 2	6.6%	6.6%
一般財源等①-②	164,258	166,032	1,774	93.4%	93.4%

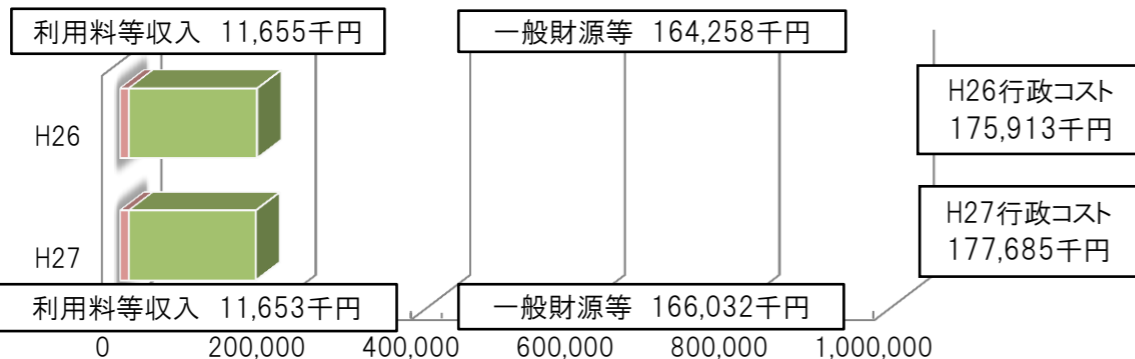
◆バランスシート

(単位：千円)

	H26 (H27.3.31)	H27 (H28.3.31)	増減	
借方	有形固定資産	4,016,109	3,909,544	▲ 106,565
	流動資産	0	0	0
	資産合計	4,016,109	3,909,544	▲ 106,565
貸方	固定負債	29,720	27,944	▲ 1,776
	流動負債	0	0	0
	負債合計	29,720	27,944	▲ 1,776
	純資産	3,986,389	3,881,600	▲ 104,789
	純資産合計	3,986,389	3,881,600	▲ 104,789
負債+純資産	4,016,109	3,909,544	▲ 106,565	

※男女共同参画センターは、同センター、西部県民センター県央事務所及び女性相談センター西部分室からなる複合施設ですが、資産にはそのすべてを計上していません。

貸出対象面積③		貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③	
H26	1,292.9 ㎡	H26	136 千円
H27	1,292.9 ㎡	H27	137 千円
増減	0 ㎡	増減	1 千円



【昨年度比較・分析】

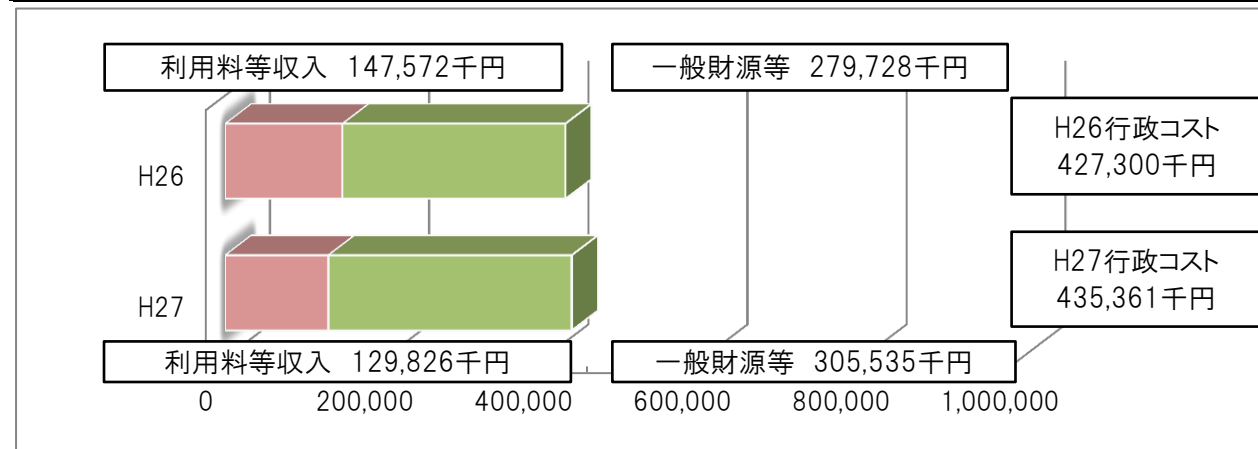
・緊急性の高い維持修繕（給湯用温水ヒーター交換、ホール客席空調修繕）が数件発生したことにより、行政コストが全体として増加した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

・今後とも、男女共同参画社会の形成を目的とした利用の促進をはじめ、多方面にも広く施設をPRし、施設全体の稼働率向上を図る。

施設名	県民会館				
所在地	松江市殿町	供用開始年度	S43年度	所管課	環境生活部 文化国際課
施設の種類	会館	指定管理者	(公財)しまね文化振興財団	利用料金制度	導入
設置の目的	県民の福祉を増進し、文化の向上を図る				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、地上4階、地下1階 [床面積] 16,200㎡ [職員数] 正規職員21名、常勤嘱託4名				

◆行政コスト計算書							◆バランシート				
【行政コスト】							【バランシート】				
(単位：千円)							(単位：千円)				
		H26	H27	増減	構成比		H26 (H27.3.31)	H27 (H28.3.31)	増減		
					(H26)	(H27)					
人にかかるコスト	人件費	134,492	147,107	12,615	31.5%	33.8%	借方	有形固定資産	2,153,709	2,072,086	▲ 81,623
	退職給与引当金繰入	▲ 5,464	▲ 4,889	575	-1.3%	-1.1%		流動資産	0	0	0
	小計	129,028	142,218	13,190	30.2%	32.7%		資産合計	2,153,709	2,072,086	▲ 81,623
物にかかるコスト	物件費	211,496	209,963	▲ 1,533	49.5%	48.2%	貸方	固定負債	237,758	232,869	▲ 4,889
	維持修繕費	5,154	1,558	▲ 3,596	1.2%	0.4%		流動負債	0	0	0
	減価償却費	81,622	81,622	0	19.1%	18.7%		負債合計	237,758	232,869	▲ 4,889
その他のコスト	公債費(利子のみ)	0	0	0	0.0%	0.0%	純資産	1,915,951	1,839,217	▲ 76,734	
	小計	0	0	0	0.0%	0.0%	純資産合計	1,915,951	1,839,217	▲ 76,734	
行政コスト合計①		427,300	435,361	8,061	100.0%	100.0%	負債+純資産	2,153,709	2,072,086	▲ 81,623	
【収入項目】							貸出対象面積③		貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③		
(対コスト比)							H26	7,165.2 ㎡	H26	60 千円	
利用料等収入②		147,572	129,826	▲ 17,746	34.5%	29.8%	H27	7,165.2 ㎡	H27	61 千円	
一般財源等①-②		279,728	305,535	25,807	65.5%	70.2%	増減	0 ㎡	増減	1 千円	



【昨年度比較・分析】  
 ・今年度は、1月からの耐震化工事により、収入面では入場料収入が減少し、コスト面では物件費が減少した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】  
 ・引き続きコストの抑制を図りながら、新規利用者を開拓し、利用者サービス向上に努めて利用率の向上を目指す。  
 ・文化事業の実施に当たっては、各種助成金等も活用しながら、県民の期待に応えられるような質の高い文化芸術を提供できるように努める。



施設名	美術館				
所在地	松江市袖師町	供用開始年度	H11年度	所管課	環境生活部 文化国際課
施設の種類	社会教育施設	指定管理者	(株)SPSしまね	利用料金制度	なし
設置の目的	美術その他芸術文化に関する知識及び教養の向上を図る				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート・一部鉄骨造、2階 [床面積] 延12,498.88㎡ [職員数] 正規職員15名(うち県職員10名)、臨時職員36名				

### ◆行政コスト計算書

【行政コスト】 (単位：千円)

	H26	H27	増減	構成比		
				(H26)	(H27)	
人にかかるコスト	人件費	139,576	156,162	16,586	17.3%	22.5%
	退職給与引当金繰入	▲3,495	▲9,085	▲5,590	-0.4%	-1.3%
	小計	136,081	147,077	10,996	16.9%	21.2%
物にかかるコスト	物件費	296,076	297,358	1,282	36.9%	42.9%
	維持修繕費	161,368	39,770	▲121,598	20.1%	5.7%
	減価償却費	209,319	209,319	0	26.1%	30.2%
小計	666,763	546,447	▲120,316	83.1%	78.8%	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	0	0	0	0.0%	0.0%
	小計	0	0	0	0.0%	0.0%
行政コスト合計①	802,844	693,524	▲109,320	100.0%	100.0%	

【収入項目】 (対コスト比)

	H26	H27	増減	(H26)	(H27)
利用料等収入②	44,234	58,026	13,792	5.5%	8.4%
一般財源等①-②	758,610	635,498	▲123,112	94.5%	91.6%

### ◆バランスシート

(単位：千円)

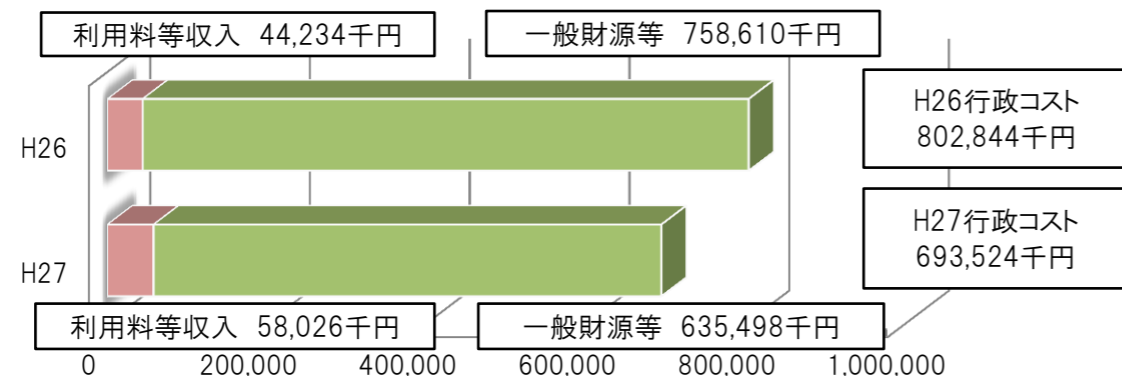
	H26 (H27.3.31)	H27 (H28.3.31)	増減	
借方	有形固定資産	7,700,243	7,490,924	▲209,319
	流動資産	0	0	0
	資産合計	7,700,243	7,490,924	▲209,319
貸方	固定負債	152,066	142,981	▲9,085
	流動負債	0	0	0
	負債合計	152,066	142,981	▲9,085
	純資産	7,548,177	7,347,943	▲200,234
純資産合計	7,548,177	7,347,943	▲200,234	
負債+純資産	7,700,243	7,490,924	▲209,319	

年間入館者数③

	人数
H26	199,289人
H27	227,657人
増減	28,368人

入館者1人あたりコスト①/③

	コスト
H26	4千円
H27	3千円
増減	▲1千円



#### 【昨年度比較・分析】

- ・維持修繕費が大幅に減少したことにより、行政コストは減少した。
- ・年間入館者数は前年度と比べ増加(企画展が好調)したことから、入館者1人あたりコストは減少した。

#### 【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- ・引き続きコストの抑制を図りながら、文化振興の拠点施設として中長期的視点で集客対策に取り組む。

施設名	芸術文化センター				
所在地	益田市有明町	供用開始年度	H17年度	所管課	環境生活部 文化国際課
施設の種類	会館・社会教育施設	指定管理者	(公財)しまね文化振興財団	利用料金制度	一部導入
設置の目的	芸術文化の振興及び県民生活の向上を図る				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート及びPCコンクリート・一部鉄骨造(地上2階、地下1階) [床面積] 延19,740㎡ [職員数] 正規職員22名(うち県職員8名)、嘱託職員20名、臨時職員10名				

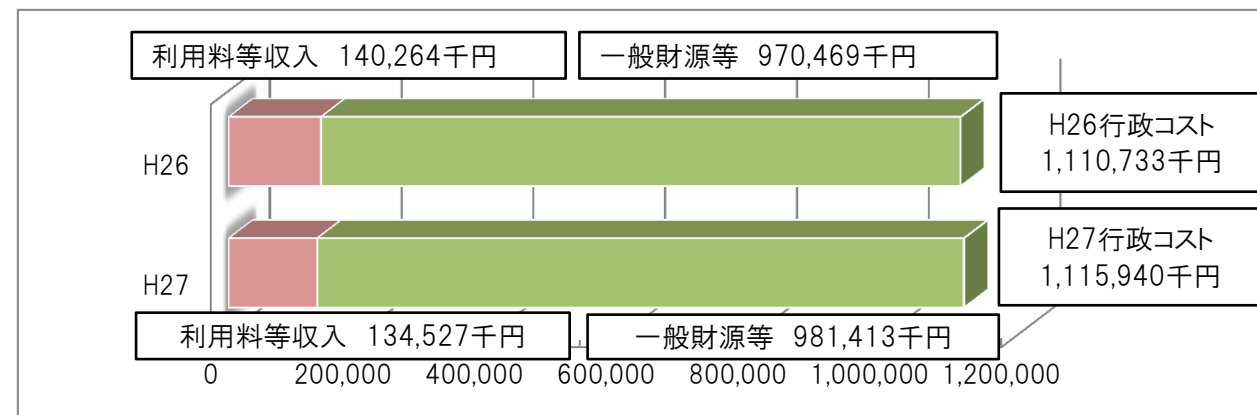
◆行政コスト計算書							◆バランスシート				
【行政コスト】							(単位：千円)				
		H26	H27	増減	構成比						
					(H26)	(H27)					
人にかかるコスト	人件費	227,203	213,525	▲ 13,678	20.5%	19.1%	借方	有形固定資産	14,162,881	13,853,108	▲ 309,773
	退職給与引当金繰入	▲ 5,009	▲ 22,335	▲ 17,326	-0.5%	-2.0%		流動資産	0	0	0
	小計	222,194	191,190	▲ 31,004	20.0%	17.1%		資産合計	14,162,881	13,853,108	▲ 309,773
物にかかるコスト	物件費	383,586	423,105	39,519	34.5%	37.9%	貸方	固定負債	11,586,945	10,960,610	▲ 626,335
	維持修繕費	11,259	16,754	5,495	1.0%	1.5%		流動負債	604,000	604,000	0
	減価償却費	309,773	309,773	0	27.9%	27.8%		負債合計	12,190,945	11,564,610	▲ 626,335
小計	704,618	749,632	45,014	63.4%	67.2%	純資産		1,971,936	2,288,498	316,562	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	183,921	175,118	▲ 8,803	16.6%	15.7%		純資産合計	1,971,936	2,288,498	316,562
	小計	183,921	175,118	▲ 8,803	16.6%	15.7%		負債+純資産	14,162,881	13,853,108	▲ 309,773
行政コスト合計①		1,110,733	1,115,940	5,207	100.0%	100.0%					

【収入項目】							(対コスト比)			
		H26	H27	増減	(H26)	(H27)				
利用料等収入②		140,264	134,527	▲ 5,737	12.6%	12.1%				
一般財源等①-②		970,469	981,413	10,944	87.4%	87.9%				

年間入館者数③		入館者1人あたりコスト①/③	
H26	379,330人	H26	3千円
H27	393,066人	H27	3千円
増減	13,736人	増減	0千円



**【昨年度比較・分析】**

- ・10周年記念事業の実施、広島・山口への広報強化に努めた結果、開館以来2番目となる入館者数を達成した。
- ・時間外の削減により人件費は減少したものの、開館から10年が経ち、修繕箇所が増加したことから物件費・維持修繕費等が増加した。

**【今後の方針・方向性に係る所管課意見】**

- ・引き続き、コストの抑制を図りながら石見地域における芸術文化の拠点として、芸術文化の振興や集客力の向上に努める。

施設名	三瓶自然館及びその附属施設				
所在地	大田市三瓶町	供用開始年度	H3年度	所管課	環境生活部 自然環境課
施設の種類	社会教育施設	指定管理者	(公財)しまね自然と環境財団	利用料金制度	導入
設置の目的	自然学習や自然体験の拠点施設であるとともに、島根の自然に関する調査研究、自然保護に関する普及啓発を行う				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、本館2階、新館5階、埋没林展示棟地下1階 [床面積] 10,116㎡ [職員数] 正規職員34名 臨時職員等12名				

◆行政コスト計算書						
【行政コスト】 (単位：千円)						
		H26	H27	増減	構成比	
					(H26)	(H27)
人にかかるコスト	人件費	141,919	144,776	2,857	22.9%	24.6%
	退職給与引当金繰入	▲ 50	▲ 80	▲ 30	0.0%	0.0%
	小計	141,869	144,696	2,827	22.9%	24.6%
物にかかるコスト	物件費	148,162	142,207	▲ 5,955	23.8%	24.1%
	維持修繕費	101,264	73,081	▲ 28,183	16.3%	12.4%
	減価償却費	227,556	227,556	0	36.7%	38.6%
	小計	476,982	442,844	▲ 34,138	76.8%	75.1%
その他のコスト	公債費(利子のみ)	1,917	1,702	▲ 215	0.3%	0.3%
	小計	1,917	1,702	▲ 215	0.3%	0.3%
行政コスト合計①		620,768	589,242	▲ 31,526	100.0%	100.0%

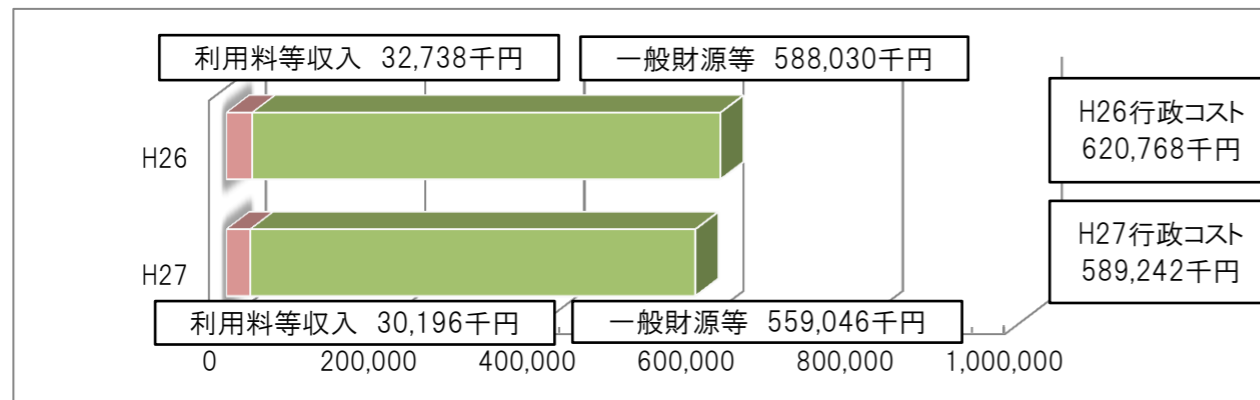
  

【収入項目】 (対コスト比)						
利用料等収入②	32,738	30,196	▲ 2,542	5.3%	5.1%	
一般財源等①-②	588,030	559,046	▲ 28,984	94.7%	94.9%	

◆バランスシート				
(単位：千円)				
		H26	H27	増減
		(H27.3.31)	(H28.3.31)	
借方	有形固定資産	7,750,860	7,523,304	▲ 227,556
	流動資産	0	0	0
	資産合計	7,750,860	7,523,304	▲ 227,556
貸方	固定負債	266,872	207,200	▲ 59,672
	流動負債	33,600	33,600	0
	負債合計	300,472	240,800	▲ 59,672
	純資産	7,450,388	7,282,504	▲ 167,884
	負債+純資産	7,750,860	7,523,304	▲ 227,556

年間入館者数③		入館者1人あたりコスト①/③	
H26	146,730人	H26	4千円
H27	130,159人	H27	5千円
増減	▲ 16,571人	増減	1千円



【昨年度比較・分析】

- ・維持修繕費等の減少により、行政コストが減少した。
- ・企画展が小規模なものが続いたため、入館者数が減少し、利用料等収入は減少した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- ・創意工夫を活かした企画展や魅力的なイベントを開催するとともに県民ニーズに応じた環境学習や自然観察会などを積極的に実施し、今後期待されるインバウンド対応等も含め、利用者の増加に努める。

施設名	いきいきプラザ島根				
所在地	松江市東津田町	供用開始年度	H7年度	所管課	健康福祉部 健康福祉総務課
施設の種類	会館	指定管理者	アイカム(株)	利用料金制度	なし
設置の目的	福祉、生涯学習の県東部の総合拠点				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、5階 [床面積] 10,858㎡ [職員数] 正規職員3名				

◆行政コスト計算書

【行政コスト】 (単位：千円)

	H26	H27	増減	構成比		
				(H26)	(H27)	
人にかかるコスト	人件費	11,533	11,854	321	5.9%	6.0%
	退職給与引当金繰入	401	486	85	0.2%	0.2%
	小計	11,934	12,340	406	6.1%	6.2%
物にかかるコスト	物件費	73,309	78,086	4,777	37.6%	39.0%
	維持修繕費	4,274	2,797	▲1,477	2.2%	1.4%
	減価償却費	105,426	106,754	1,328	54.1%	53.4%
	小計	183,009	187,637	4,628	93.9%	93.8%
その他のコスト	公債費(利子のみ)	0	0	0	0.0%	0.0%
	小計	0	0	0	0.0%	0.0%
行政コスト合計①	194,943	199,977	5,034	100.0%	100.0%	

【収入項目】 (対コスト比)

	H26	H27	増減	(H26)	(H27)
利用料等収入②	8,811	8,665	▲146	4.5%	4.3%
一般財源等①-②	186,132	191,312	5,180	95.5%	95.7%

◆バランスシート

(単位：千円)

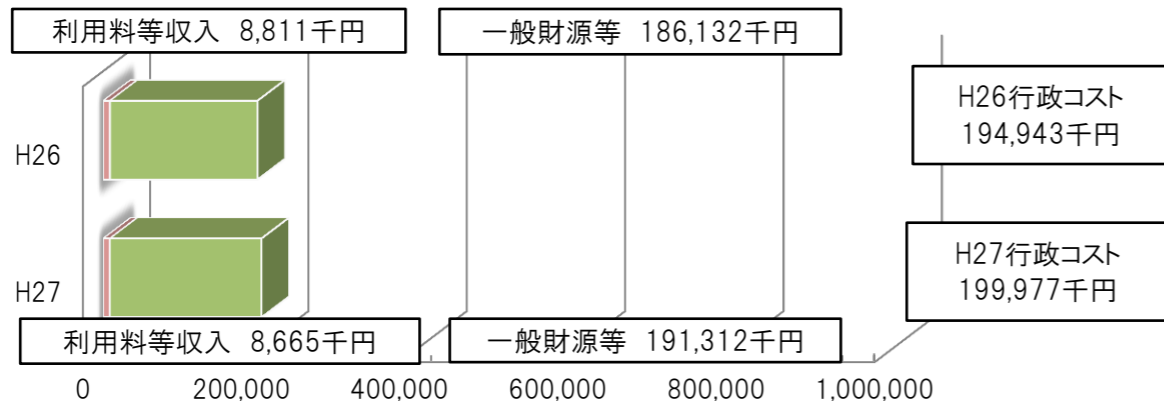
		H26 (H27.3.31)	H27 (H28.3.31)	増減
借方	有形固定資産	3,727,426	3,620,672	▲106,754
	流動資産	1,902	2,292	390
	資産合計	3,729,328	3,622,964	▲106,364
貸方	固定負債	2,009	2,495	486
	流動負債	0	0	0
	負債合計	2,009	2,495	486
	純資産	3,727,319	3,620,469	▲106,850
	純資産合計	3,727,319	3,620,469	▲106,850
負債+純資産	3,729,328	3,622,964	▲106,364	

貸出対象面積③

	面積
H26	1,485 ㎡
H27	1,485 ㎡
増減	0 ㎡

貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③

	コスト
H26	131 千円
H27	135 千円
増減	4 千円



【昨年度比較・分析】

- ・松江保健所移転により昨年度の9月から貸出対象面積が減少(3,911㎡→1,485㎡ 貸出施設▲8施設)したことに伴い、利用料収入が減少した。
- ・今年度は指定管理更新に伴い、清掃業務等の各種委託料が増加したことにより物件費が増加した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- ・H26年度中に貸出施設が8室減少したことから、H27年度の利用者は約163千人と減少したが、一方で利用率は増加した。(H26年度182千人)
- ・今後も県東部の福祉等の拠点施設としての役割を果たすため、必要な修繕改良を実施するとともにアンケート調査等により利用者のニーズを把握し、

施設名	いわみーる				
所在地	浜田市野原町	供用開始年度	H12年度	所管課	健康福祉部 健康福祉総務課
施設の種類	会館	指定管理者	浜田ビルメンテナンス(株)	利用料金制度	なし
設置の目的	福祉、生涯学習の県西部の総合拠点				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、4階 [床面積] 6,776㎡ [職員数] 正規職員2名				

### ◆行政コスト計算書

【行政コスト】 (単位：千円)

		H26	H27	増減	構成比	
					(H26)	(H27)
人にかかるコスト	人件費	6,892	6,932	40	4.9%	4.9%
	退職給与引当金繰入	84	162	78	0.1%	0.1%
	小計	6,976	7,094	118	5.0%	5.0%
物にかかるコスト	物件費	68,113	70,351	2,238	48.8%	49.4%
	維持修繕費	2,334	2,918	584	1.7%	2.0%
	減価償却費	62,167	62,166	▲1	44.5%	43.6%
	小計	132,614	135,435	2,821	95.0%	95.0%
その他のコスト	公債費(利子のみ)	0	0	0	0.0%	0.0%
	小計	0	0	0	0.0%	0.0%
行政コスト合計①		139,590	142,529	2,939	100.0%	100.0%

【収入項目】 (対コスト比)

	H26	H27	増減	(H26)	(H27)
利用料等収入②	10,829	12,026	1,197	7.8%	8.4%
一般財源等①-②	128,761	130,503	1,742	92.2%	91.6%

### ◆バランスシート

(単位：千円)

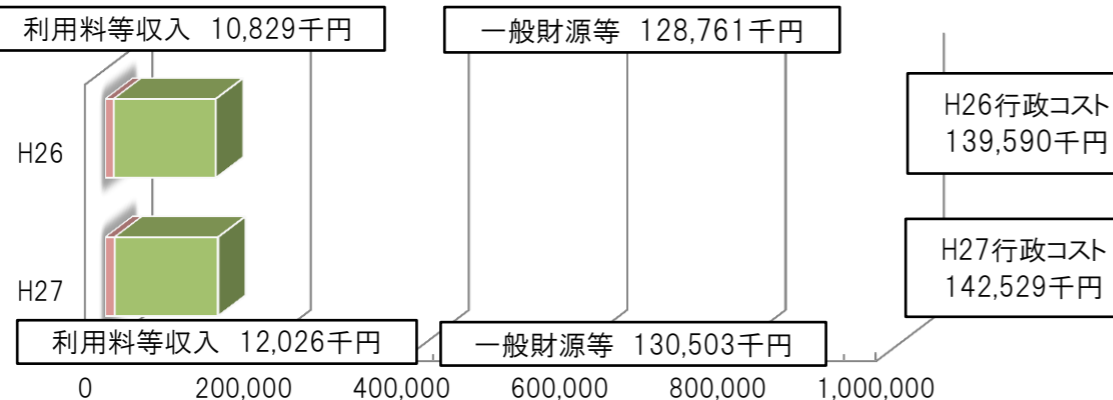
		H26 (H27.3.31)	H27 (H28.3.31)	増減
借方	有形固定資産	2,733,755	2,671,589	▲62,166
	流動資産	3,177	4,072	895
	資産合計	2,736,932	2,675,661	▲61,271
貸方	固定負債	2,853	3,016	163
	流動負債	0	0	0
	負債合計	2,853	3,016	163
	純資産	2,734,079	2,672,645	▲61,434
	純資産合計	2,734,079	2,672,645	▲61,434
負債+純資産		2,736,932	2,675,661	▲61,271

#### 貸出対象面積③

	面積
H26	1,646 ㎡
H27	1,646 ㎡
増減	0 ㎡

#### 貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③

	コスト
H26	85 千円
H27	87 千円
増減	2 千円



#### 【昨年度比較・分析】

- ・今年度は指定管理更新に伴い、清掃業務・機械管理等の各種委託料が増加したことにより物件費が増加した。
- ・貸出施設の利用料、入居団体職員の駐車場使用料ともに増加したため、利用料等収入が増加した。

#### 【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- ・県西部の福祉等の拠点施設としての認知度は高く、昨年度も63千人の利用があった。
- ・今後もより利便性の高い施設を目指すために、適宜施設設備の修繕改良を実施するとともに、アンケート調査により利用者ニーズの把握に努めていく。

施設名	花ふれあい公園				
所在地	出雲市西新町	供用開始年度	H16年度	所管課	農林水産部 農産園芸課
施設の種類	公園	指定管理者	NPO法人国際交流フラワー21	利用料金制度	導入
設置の目的	花き園芸の振興（花きに関する知識の普及及び栽培技術の向上）、花きに親しむ機会の提供				
施設の概要	[構造] 鉄骨造、1階 [床面積] 本館棟634.71㎡、温室棟682.18㎡、歩廊371.84㎡ [職員数] 正規職員9名、非常勤役員2名、臨時職員5名		[公園面積] 約4ヘクタール [植栽植物] 樹木類約150種 草花類約400種		

◆行政コスト計算書

【行政コスト】 (単位：千円)

		H26	H27	増減	構成比	
					(H26)	(H27)
人にかかるコスト	人件費	40,322	38,809	▲ 1,513	28.5%	29.0%
	退職給与引当金繰入	▲ 569	▲ 2,975	▲ 2,406	-0.5%	-2.3%
	小計	39,753	35,834	▲ 3,919	28.0%	26.7%
物にかかるコスト	物件費	49,061	49,928	867	34.6%	37.2%
	維持修繕費	16,426	12,706	▲ 3,720	11.6%	9.5%
	減価償却費	25,383	25,383	0	17.9%	18.9%
	小計	90,870	88,017	▲ 2,853	64.1%	65.6%
その他のコスト	公債費（利子のみ）	11,136	10,302	▲ 834	7.9%	7.7%
	小計	11,136	10,302	▲ 834	7.9%	7.7%
行政コスト合計①		141,759	134,153	▲ 7,606	100.0%	100.0%

◆バランスシート

(単位：千円)

		H26	H27	増減
		(H27.3.31)	(H28.3.31)	
借方	有形固定資産	1,599,978	1,574,596	▲ 25,382
	流動資産	0	0	0
	資産合計	1,599,978	1,574,596	▲ 25,382
貸方	固定負債	771,275	702,300	▲ 68,975
	流動負債	66,000	66,000	0
	負債合計	837,275	768,300	▲ 68,975
	純資産	762,703	806,296	43,593
	純資産合計	762,703	806,296	43,593
負債+純資産		1,599,978	1,574,596	▲ 25,382

【収入項目】 (対コスト比)

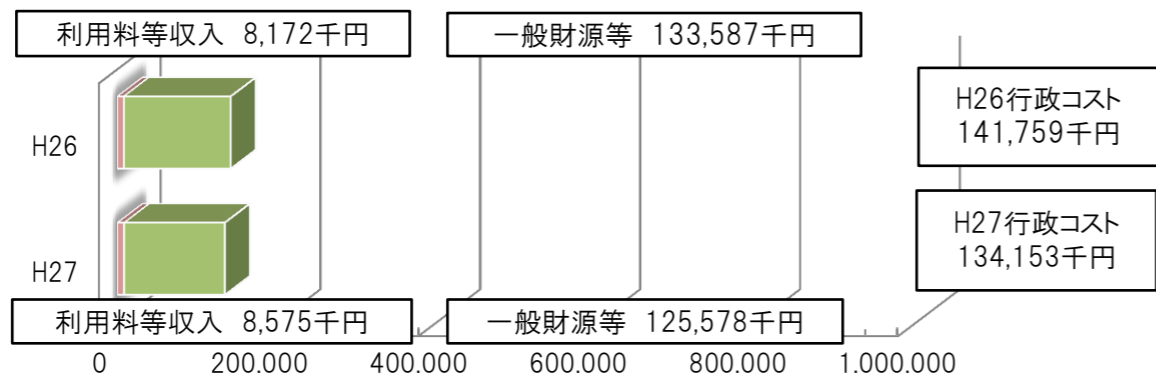
	H26	H27	増減	(H26)	(H27)
利用料等収入②	8,172	8,575	403	5.8%	6.4%
一般財源等①-②	133,587	125,578	▲ 8,009	94.2%	93.6%

年間入館者数③

	人数
H26	65,446 人
H27	63,421 人
増減	▲ 2,025 人

入館者1人あたりコスト①/③

	コスト
H26	2 千円
H27	2 千円
増減	0 千円



【昨年度比較・分析】

- 年間入館者数は2,025人減少し、目標の65千人にはわずかに及ばなかったが、有料入館者は増加していることから、利用料収入は403千円増加した。
- 行政コストについては、大規模な修繕工事の終了により維持修繕費が減少したため、1人あたりのコストは昨年度と同程度となった。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- 引き続き、園内整備や企画展示等の充実により魅力ある公園づくりに努め、福祉理念にも配慮し、集客に繋げる。
- 過去の実績や実態を踏まえ、業務の効率化を図り、利用料収入の増加と歳出の削減により、健全経営に努める。

施設名	宍道湖自然館（ゴビウス）				
所在地	出雲市園町	供用開始年度	H13年度	所管課	農林水産部 水産課
施設の分類	社会教育施設	指定管理者	(公財)ホシザキグリーン財団	利用料金制度	導入
設置の目的	汽水・淡水域生物の展示、教育普及、調査研究を行う体験学習型の汽水系水族館				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、2階 [総水量] 約270トン [床面積] 約2,200㎡ [職員数] 常勤職員19名				

◆行政コスト計算書

◆バランスシート

【行政コスト】

(単位：千円)

		H26	H27	増減	構成比	
					(H26)	(H27)
人にかかるコスト	人件費	73,468	80,323	6,855	22.0%	31.7%
	退職給与引当金繰入	▲1,122	630	1,752	-0.3%	0.2%
	小計	72,346	80,953	8,607	21.6%	31.9%
物にかかるコスト	物件費	59,152	58,798	▲354	17.7%	23.2%
	維持修繕費	154,474	64,659	▲89,815	46.2%	25.5%
	減価償却費	48,435	49,127	692	14.5%	19.4%
小計	262,061	172,584	▲89,477	78.4%	68.1%	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	0	76	76	0.0%	0.0%
	小計	0	76	76	0.0%	0.0%
行政コスト合計①		334,407	253,613	▲80,794	100.0%	100.0%

(単位：千円)

		H26 (H27.3.31)	H27 (H28.3.31)	増減
	投資等	0	0	0
	資産合計	1,802,062	1,752,935	▲49,127
貸方	固定負債	31,100	31,730	630
	流動負債	0	0	0
	負債合計	31,100	31,730	630
	純資産	1,770,962	1,721,205	▲49,757
	純資産合計	1,770,962	1,721,205	▲49,757
	負債+純資産	1,802,062	1,752,935	▲49,127

【収入項目】

(対コスト比)

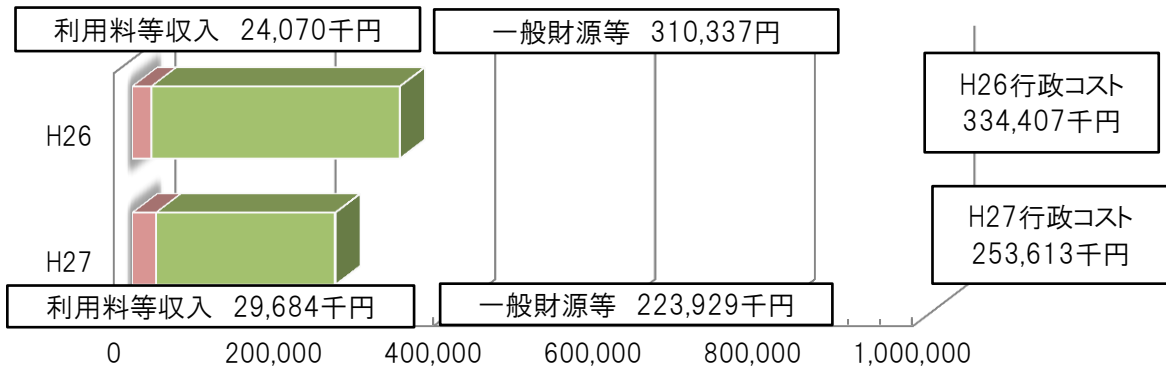
	H26	H27	増減	(H26)	(H27)
利用料等収入②	24,070	29,684	5,614	7.2%	11.7%
一般財源等①-②	310,337	223,929	▲86,408	92.8%	88.3%

年間入館者数③

入館者1人あたりコスト①/③

H26	105,017人
H27	124,164人
増減	19,147人

H26	3千円
H27	2千円
増減	▲1千円



【昨年度比較・分析】

- ・リニューアル及びサービスや認知度の向上を目指した集客努力により、7年ぶりの入館者数12万人超えを果たした。
- ・大規模な改修工事を行った前年度と比べ、行政コストが削減された。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- ・展示の充実や希少生物の保護・繁殖により施設機能を充実させるとともに、積極的な広報や来館者サービスの向上に努めることで集客を図る。
- ・老朽化した施設設備の予防保全を実施することで、コスト節減及び魅力の維持向上による利用料収入の増加を図り、経営の健全化を目指す。

施設名	産業交流会館（くにびきメッセ）				
所在地	松江市学園南	供用開始年度	H5年度	所管課	商工労働部 商工政策課
施設の種類	会館	指定管理者	（一財）くにびきメッセ	利用料金制度	導入
設置の目的	展示会、コンベンション等の誘致・開催による産業の振興				
施設の概要	[構造] 鉄骨鉄筋コンクリート、地上6階、地下1階 [床面積] 15,719㎡ [職員数] 正規職員9名、嘱託職員等10名				

◆行政コスト計算書

【行政コスト】 (単位：千円)

	H26	H27	増減	構成比		
				(H26)	(H27)	
人にかかるコスト	人件費	53,649	59,638	5,989	13.1%	13.8%
	退職給与引当金繰入	1,015	1,328	313	0.2%	0.3%
	小計	54,664	60,966	6,302	13.3%	14.1%
物にかかるコスト	物件費	133,441	135,588	2,147	32.4%	31.3%
	維持修繕費	4,315	3,811	▲504	1.0%	0.9%
	減価償却費	189,555	196,321	6,766	46.0%	45.4%
小計	327,311	335,720	8,409	79.4%	77.6%	
その他のコスト	公債費（利子のみ）	656	2,089	1,433	0.2%	0.5%
	その他	29,383	33,815	4,432	7.1%	7.8%
	小計	30,039	35,904	5,865	7.3%	8.3%
行政コスト合計①	412,014	432,590	20,576	100.0%	100.0%	

【収入項目】 (対コスト比)

	H26	H27	増減	(H26)	(H27)
利用料等収入②	219,194	231,904	12,710	53.2%	53.6%
一般財源等①-②	192,820	200,686	7,866	46.8%	46.4%

◆バランスシート

(単位：千円)

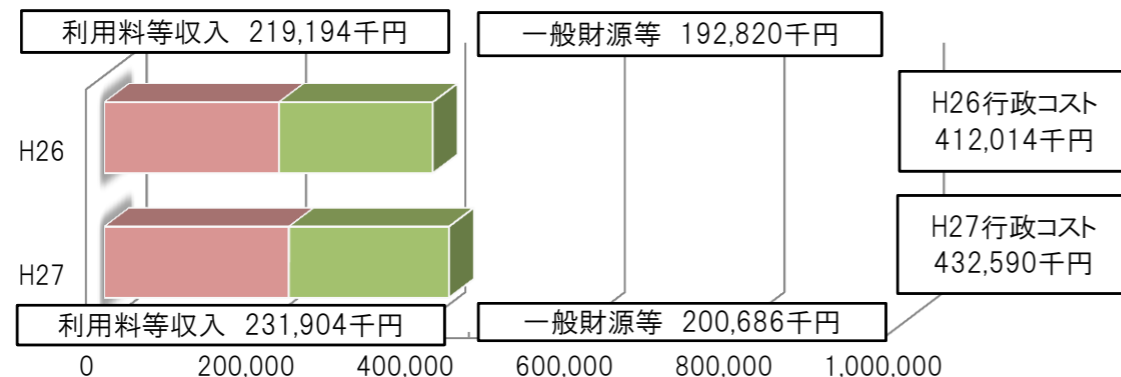
		H26 (H27.3.31)	H27 (H28.3.31)	増減
借方	有形固定資産	6,846,968	6,715,742	▲131,226
	投資等（有価証券等）	187,667	189,033	1,366
	流動資産	116,586	127,258	10,672
	資産合計	7,151,221	7,032,033	▲119,188
貸方	固定負債	548,055	548,492	437
	流動負債	34,087	41,439	7,352
	負債合計	582,142	589,931	7,789
	純資産	6,569,079	6,442,102	▲126,977
純資産合計	6,569,079	6,442,102	▲126,977	
負債+純資産	7,151,221	7,032,033	▲119,188	

貸出対象面積③

	面積
H26	7,785 ㎡
H27	7,785 ㎡
増減	0 ㎡

貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③

	コスト
H26	53 千円
H27	56 千円
増減	3 千円



【昨年度比較・分析】

- ・施設貸出事務の強化のため職員を1名増員したことなどにより、行政コストが増加した。
- ・支払が年度またぎとなったものがあり、流動負債が増加した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- ・地域に多大な経済的波及効果を及ぼしている産業交流会館における催しの開催が縮小することのないようにするため、催しの誘致活動の一層の強化を図る。



施設名	産業高度化支援センター（テクノアーク）				
所在地	松江市北陵町	供用開始年度	H13年度	所管課	商工労働部 産業振興課
施設の種類	産業振興施設	指定管理者	(公財)しまね産業振興財団	利用料金制度	なし
設置の目的	創業者の育成及び企業技術の高度化や新たな事業分野への進出等に対する支援を通じた産業の振興				
施設の概要	[構造] 鉄骨・鉄筋コンクリート造 4F1棟、3F1棟、2F6棟鉄筋造・木造2F1棟、鉄筋造2F2棟、鉄骨2F1棟 [床面積] 22,773㎡ [職員数] 正規職員2名、嘱託職員1名				

◆行政コスト計算書

【行政コスト】

(単位：千円)

		H26	H27	増減	構成比	
					(H26)	(H27)
人にかかるコスト	人件費	16,380	13,787	▲ 2,593	2.3%	2.2%
	退職給与引当金繰入	0	▲ 284	▲ 284	0.0%	0.0%
	小計	16,380	13,503	▲ 2,877	2.3%	2.2%
物にかかるコスト	物件費	236,566	166,778	▲ 69,788	33.9%	26.8%
	維持修繕費	9,805	15,375	5,570	1.4%	2.5%
	減価償却費	350,662	351,082	420	50.2%	56.5%
	小計	597,033	533,235	▲ 63,798	85.5%	85.8%
その他のコスト	公債費(利子のみ)	85,235	74,408	▲ 10,827	12.2%	12.0%
	小計	85,235	74,408	▲ 10,827	12.2%	12.0%
行政コスト合計①		698,648	621,146	▲ 77,502	100.0%	100.0%

【収入項目】

(対コスト比)

	H26	H27	増減	(対コスト比)	(対コスト比)
利用料等収入②	31,542	27,997	▲ 3,545	4.5%	4.5%
一般財源等①-②	667,106	593,149	▲ 73,957	95.5%	95.5%

◆バランスシート

(単位：千円)

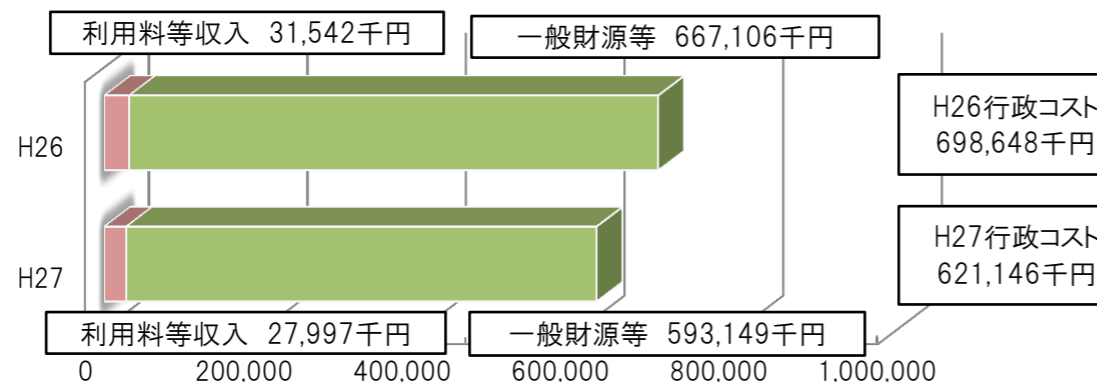
		H26	H27	増減
		(H27.3.31)	(H28.3.31)	
借方	有形固定資産	15,733,115	15,496,482	▲ 236,633
	投資等(有価証券等)	15,469	15,185	▲ 284
	流動資産	64,570	81,472	16,902
	資産合計	15,813,154	15,593,139	▲ 220,015
貸方	固定負債	5,370,310	4,617,108	▲ 753,202
	流動負債	752,918	752,918	0
	負債合計	6,123,228	5,370,026	▲ 753,202
	純資産	9,689,926	10,223,113	533,187
	純資産合計	9,689,926	10,223,113	533,187
	負債+純資産	15,813,154	15,593,139	▲ 220,015

貸出対象面積③

貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③

	面積
H26	2,813 ㎡
H27	2,813 ㎡
増減	0 ㎡

	コスト
H26	248 千円
H27	221 千円
増減	▲ 27 千円



【昨年度比較・分析】

- ・歳出については、維持修繕費、減価償却費が増加したものの、人件費、物件費等の減少により減となった。  
(物件費の減少は、電気代負担が指定管理者から県へ移管されたため)  
※行政コストには貸出対象以外の産業技術センターに係る経費を含む。
- ・歳入については、会議室等利用の収入は増加した一方、手数料収入の減少の影響により減となった。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- ・施設利用者からの意見・要望に応え、施設の利便性の向上とPRに努め、引き続き業務改善に取り組む。

施設名	武道館				
所在地	松江市内中原町	供用開始年度	S45年度	所管課	教育庁 保健体育課
施設の種類	スポーツ施設	指定管理者	(公財)島根県体育協会	利用料金制度	なし
設置の目的	武道等のスポーツ振興を図り、もって県民の心身の健全な発達に寄与する				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、2階 [床面積] 3,186㎡ [職員数] 正規職員4名、嘱託職員3名				

◆行政コスト計算書

【行政コスト】 (単位：千円)

	H26	H27	増減	構成比		
				(H26)	(H27)	
人にかかるコスト	人件費	36,847	38,221	1,374	49.1%	47.8%
	退職給与引当金繰入	▲ 911	▲ 2,238	▲ 1,327	-1.2%	-2.8%
	小計	35,936	35,983	47	47.9%	45.0%
物にかかるコスト	物件費	21,648	22,338	690	28.9%	28.0%
	維持修繕費	3,520	7,252	3,732	4.7%	9.0%
	減価償却費	13,915	14,420	505	18.5%	18.0%
小計	39,083	44,010	4,927	52.1%	55.0%	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	0	0	0	0.0%	0.0%
	小計	0	0	0	0.0%	0.0%
行政コスト合計①	75,019	79,993	4,974	100.0%	100.0%	

【収入項目】 (対コスト比)

	H26	H27	増減	(H26)	(H27)
利用料等収入②	4,707	5,577	870	6.3%	7.0%
一般財源等①-②	70,312	74,416	4,104	93.7%	93.0%

◆バランスシート

(単位：千円)

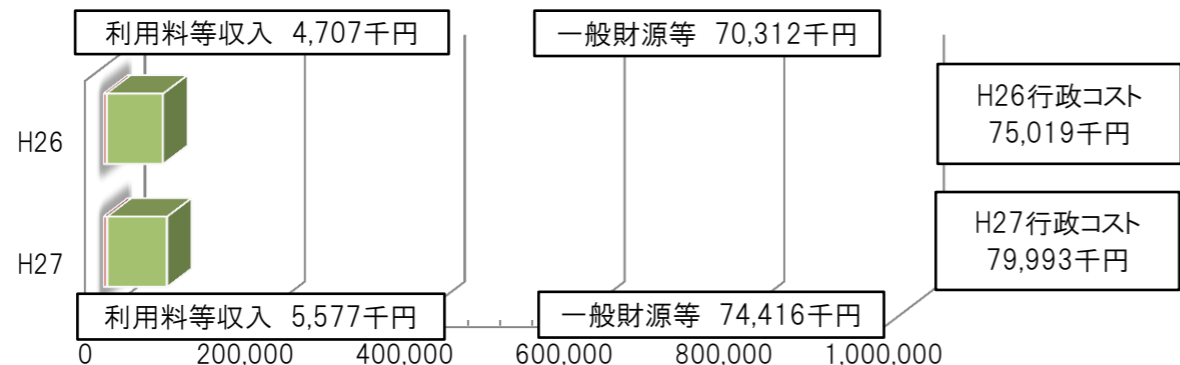
	H26 (H27.3.31)	H27 (H28.3.31)	増減	
				借方
	投資等(有価証券等)	39,626	37,388	▲ 2,238
	流動資産	0	0	0
	資産合計	503,752	487,094	▲ 16,658
貸方	固定負債	61,326	59,088	▲ 2,238
	流動負債	0	0	0
	負債合計	61,326	59,088	▲ 2,238
	純資産	442,426	428,006	▲ 14,420
	純資産合計	442,426	428,006	▲ 14,420
	負債+純資産	503,752	487,094	▲ 16,658

貸出対象面積③

	面積
H26	2,108 ㎡
H27	2,108 ㎡
増減	0 ㎡

貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③

	コスト
H26	36 千円
H27	38 千円
増減	2 千円



【昨年度比較・分析】

- ・老朽化した倉庫の建替え等による維持修繕費の増により、行政コストが増加した。
- ・施設の利用者数は例年並みであったが、竹島の日記念式典が開催されたこと等により、利用料等収入が増加した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- ・施設の適切な維持管理、経費節減による行政コスト削減に努める。
- ・施設の特徴を活かした主催大会及びイベント等の開催、スポーツ教室を実施することにより、県民のスポーツに関する様々なニーズに応え、利用の拡大・促進を図る。

施設名	体育館				
所在地	浜田市黒川町	供用開始年度	S52年度	所管課	教育庁 保健体育課
施設の種類	スポーツ施設	指定管理者	(公財)島根県体育協会	利用料金制度	なし
設置の目的	スポーツの振興を図り、もって県民の心身の健全な発達に寄与する				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造 [床面積] 8,821㎡ [職員数] 正規職員4名、嘱託職員3名				

◆行政コスト計算書

【行政コスト】 (単位：千円)

		H26	H27	増減	構成比	
					(H26)	(H27)
人にかかるコスト	人件費	34,691	35,798	1,107	37.8%	36.6%
	退職給与引当金繰入	▲ 911	▲ 2,238	▲ 1,327	-1.0%	-2.3%
	小計	33,780	33,560	▲ 220	36.8%	34.3%
物にかかるコスト	物件費	28,404	29,865	1,461	30.9%	30.6%
	維持修繕費	1,682	1,539	▲ 143	1.8%	1.6%
	減価償却費	25,946	26,865	919	28.3%	27.5%
	小計	56,032	58,269	2,237	61.0%	59.7%
その他のコスト	公債費(利子のみ)	2,020	5,875	3,855	2.2%	6.0%
	小計	2,020	5,875	3,855	2.2%	6.0%
行政コスト合計①		91,832	97,704	5,872	100.0%	100.0%

◆バランスシート

(単位：千円)

		H26 (H27.3.31)	H27 (H28.3.31)	増減
借方	有形固定資産	877,714	850,848	▲ 26,866
	投資等(有価証券等)	39,626	37,388	▲ 2,238
	流動資産	0	0	0
資産合計		917,340	888,236	▲ 29,104
貸方	固定負債	400,127	390,581	▲ 9,546
	流動負債	5,312	7,308	1,996
	負債合計	405,439	397,889	▲ 7,550
	純資産	511,901	490,347	▲ 21,554
純資産合計		511,901	490,347	▲ 21,554
負債+純資産		917,340	888,236	▲ 29,104

【収入項目】 (対コスト比)

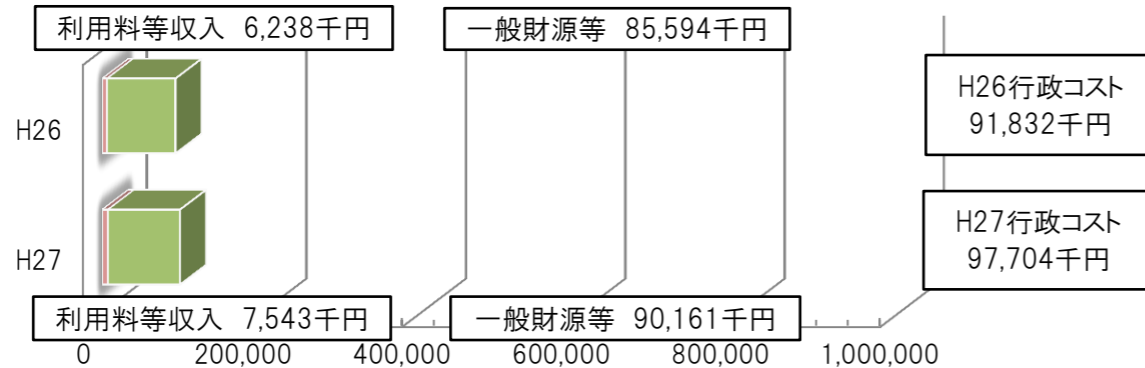
	H26	H27	増減	(H26)	(H27)
利用料等収入②	6,238	7,543	1,305	6.8%	7.7%
一般財源等①-②	85,594	90,161	4,567	93.2%	92.3%

貸出対象面積③

	面積
H26	2,687 ㎡
H27	2,687 ㎡
増減	0 ㎡

貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③

	コスト
H26	34 千円
H27	36 千円
増減	2 千円



【昨年度比較・分析】

- ・過年度の工事に係る起債の利払いが増えたこと等により行政コストが増加した。
- ・施設の利用者数は微増であったが、島根県知事選挙及び島根県議会議員一般選挙会場として使用されたこと等により、利用料収入が増加した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- ・施設の適切な維持管理、経費節減による行政コスト削減に努める。
- ・施設の特徴を活かした主催大会及びイベント等の開催、スポーツ教室を実施することにより、県民のスポーツに関する様々なニーズに応え、利用の拡大・促進を図る。

施設名	サッカー場				
-----	-------	--	--	--	--

所在地	益田市乙吉町	供用開始年度	S54年度	所管課	教育庁 保健体育課
施設の分類	スポーツ施設	指定管理者	(公財) 島根県体育協会	利用料金制度	なし
設置の目的	サッカー専用競技場としての機能を十分に生かし、サッカーの普及振興を図る				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、3階 [床面積] 24,016㎡ [職員数] 正規職員1名、嘱託職員1名				

◆行政コスト計算書						
【行政コスト】 (単位：千円)						
		H26	H27	増減	構成比	
					(H26)	(H27)
人にかかるコスト	人件費	9,830	9,938	108	16.4%	16.2%
	退職給与引当金繰入	▲ 227	▲ 560	▲ 333	-0.4%	-0.9%
	小計	9,603	9,378	▲ 225	16.0%	15.3%
物にかかるコスト	物件費	23,446	23,771	325	39.0%	38.9%
	維持修繕費	2,881	3,827	946	4.8%	6.2%
	減価償却費	24,257	24,257	0	40.3%	39.6%
	小計	50,584	51,855	1,271	84.0%	84.7%
その他のコスト	公債費 (利子のみ)	0	0	0	0.0%	0.0%
	小計	0	0	0	0.0%	0.0%
行政コスト合計①		60,187	61,233	1,046	100.0%	100.0%

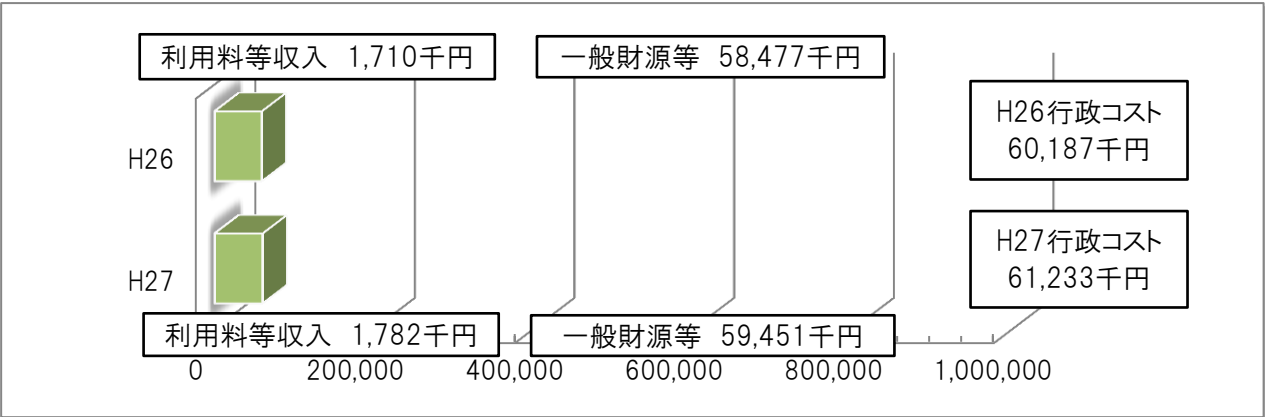
  

【収入項目】 (対コスト比)						
利用料等収入②	1,710	1,782	72	2.8%	2.9%	
一般財源等①-②	58,477	59,451	974	97.2%	97.1%	

◆バランスシート				
(単位：千円)				
		H26 (H27.3.31)	H27 (H28.3.31)	増減
投資等 (有価証券等)	9,907	9,347	▲ 560	
流動資産	0	0	0	
	資産合計	961,352	946,670	▲ 14,682
貸方	固定負債	9,907	9,347	▲ 560
	流動負債	0	0	0
	負債合計	9,907	9,347	▲ 560
	純資産	951,445	937,323	▲ 14,122
	純資産合計	951,445	937,323	▲ 14,122
	負債+純資産	961,352	946,670	▲ 14,682

貸出対象面積③		貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③	
H26	12,339 ㎡	H26	5 千円
H27	12,339 ㎡	H27	5 千円
増減	0 ㎡	増減	0 千円



【昨年度比較・分析】  
 ・メインスタンドの漏水補修工事等による維持修繕費の増により、行政コストが増加した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】  
 ・施設の適切な維持管理、経費節減による行政コスト削減に努める。  
 ・施設の特徴を活かした主催大会及びイベント等の開催、スポーツ教室を実施することにより、県民のスポーツに関する様々なニーズに応え、利用の拡大・促進を図る。

施設名	少年自然の家				
-----	--------	--	--	--	--

所在地	江津市松川町	供用開始年度	S50年度	所管課	教育庁 社会教育課
施設の種類	教育研修施設	管理者	県直営	利用料金制度	なし
設置の目的	集団宿泊生活による自然探求及び野外活動を通じた心身の鍛錬				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造・鉄筋造、木造等 [床面積] 総延面積 4,840.72㎡ [職員数] 正規職員6名(うち委託団体3名)				

◆行政コスト計算書						
【行政コスト】 (単位：千円)						
		H26	H27	増減	構成比	
					(H26)	(H27)
人にかかるコスト	人件費	64,096	63,700	▲ 396	49.7%	52.4%
	退職給与引当金繰入	▲ 1,366	▲ 3,550	▲ 2,184	-1.1%	-2.9%
	小計	62,730	60,150	▲ 2,580	48.6%	49.5%
物にかかるコスト	物件費	30,954	28,894	▲ 2,060	24.0%	23.7%
	維持修繕費	8,499	5,689	▲ 2,810	6.6%	4.7%
	減価償却費	26,568	26,597	29	20.6%	21.9%
	小計	66,021	61,180	▲ 4,841	51.2%	50.3%
その他のコスト	公債費(利子のみ)	208	210	2	0.2%	0.2%
	小計	208	210	2	0.2%	0.2%
行政コスト合計①		128,959	121,540	▲ 7,419	100.0%	100.0%

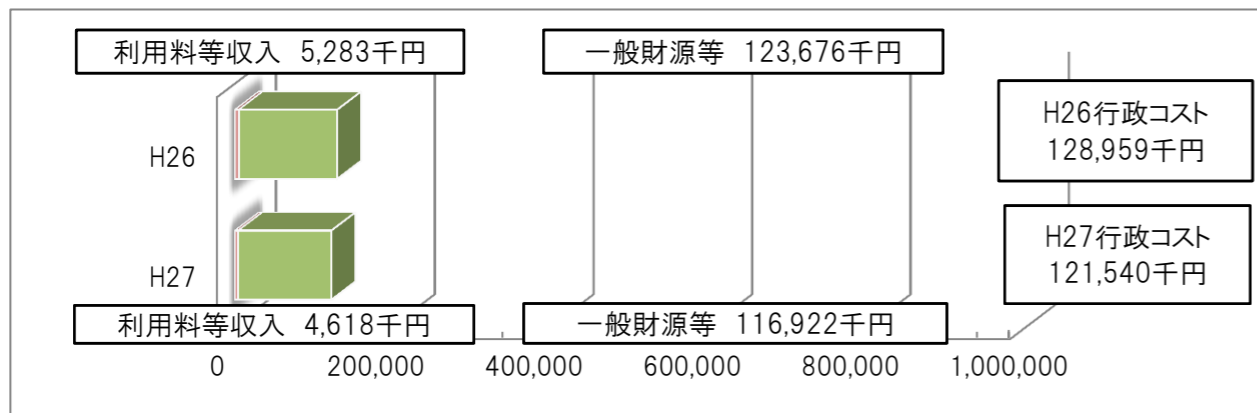
  

【収入項目】 (対コスト比)						
利用料等収入②	5,283	4,618	▲ 665	4.1%	3.8%	
一般財源等①-②	123,676	116,922	▲ 6,754	95.9%	96.2%	

◆バランスシート				
(単位：千円)				
		H26 (H27.3.31)	H27 (H28.3.31)	増減
借方	有形固定資産	748,071	721,473	▲ 26,598
	投資等(有価証券等)	0	0	0
	流動資産	0	0	0
	資産合計	748,071	721,473	▲ 26,598
貸方	固定負債	111,839	101,830	▲ 10,009
	流動負債	0	6,459	6,459
	負債合計	111,839	108,289	▲ 3,550
	純資産	636,232	613,184	▲ 23,048
	純資産合計	636,232	613,184	▲ 23,048
	負債+純資産	748,071	721,473	▲ 26,598

年間入館者数③		入館者1人あたりコスト①/③	
H26	27,339人	H26	5千円
H27	28,442人	H27	4千円
増減	1,103人	増減	▲ 1千円



【昨年度比較・分析】

- 物件費・維持修繕費の縮減を図ることにより行政コストが減少した
- PRに力を入れた結果、年間入館者数が増加したことにより、入館者1人あたりコストは減となった。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- 自然を活用した体験活動や集団での宿泊体験等を通じて、主に小中高生の心身の健全な育成を図る。
- リーダー育成や、保護者・親子を対象とした活動等にも力を入れ、家庭での教育力向上に向けた多面的なプログラム展開を目指す。

施設名	青少年の家
-----	-------

所在地	出雲市小境町	供用開始年度	H3年度	所管課	教育庁 社会教育課
施設の種類	教育研修施設	指定管理者	北陽ビル管理(株)	利用料金制度	なし
設置の目的	青少年の学習及び交流機会の提供				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造・鉄筋造、木造等 [床面積] 総延面積 9,239.015㎡ [職員数] 正規職員14名				

◆行政コスト計算書						
【行政コスト】 (単位：千円)						
		H26	H27	増減	構成比	
					(H26)	(H27)
人にかかるコスト	人件費	128,561	131,884	3,323	52.5%	52.8%
	退職給与引当金繰入	▲ 2,959	1,621	4,580	-1.2%	0.6%
	小計	125,602	133,505	7,903	51.3%	53.5%
物にかかるコスト	物件費	49,272	50,312	1,040	20.2%	20.2%
	維持修繕費	7,152	3,165	▲ 3,987	2.9%	1.3%
	減価償却費	62,753	62,753	0	25.6%	25.1%
	小計	119,177	116,230	▲ 2,947	48.7%	46.5%
その他のコスト	公債費(利子のみ)	0	0	0	0.0%	0.0%
	小計	0	0	0	0.0%	0.0%
行政コスト合計①		244,779	249,735	4,956	100.0%	100.0%

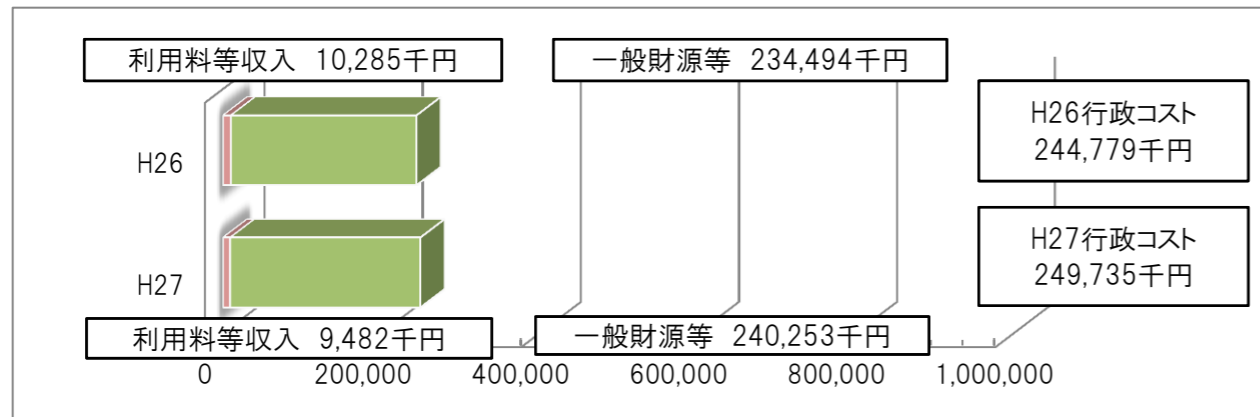
  

【収入項目】 (対コスト比)						
利用料等収入②	10,285	9,482	▲ 803	4.2%	3.8%	
一般財源等①-②	234,494	240,253	5,759	95.8%	96.2%	

◆バランスシート				
(単位：千円)				
		H26 (H27.3.31)	H27 (H28.3.31)	増減
借方	有形固定資産	1,802,724	1,739,971	▲ 62,753
	投資等(有価証券等)	0	0	0
	流動資産	0	0	0
	資産合計	1,802,724	1,739,971	▲ 62,753
貸方	固定負債	128,786	130,407	1,621
	流動負債	0	0	0
	負債合計	128,786	130,407	1,621
	純資産	1,673,938	1,609,564	▲ 64,374
	純資産合計	1,673,938	1,609,564	▲ 64,374
	負債+純資産	1,802,724	1,739,971	▲ 62,753

年間入館者数③		入館者1人あたりコスト①/③	
H26	45,996人	H26	5千円
H27	48,890人	H27	5千円
増減	2,894人	増減	0千円



**【昨年度比較・分析】**

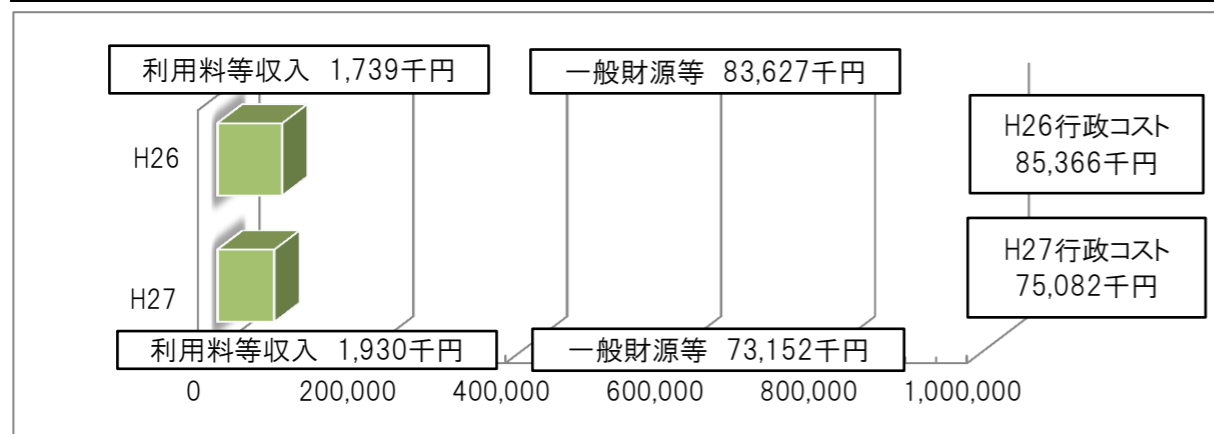
- 前年に比べ大きな設備の故障等が少なく、維持修繕費が減少したが、1人正職員を増加させたことにより人件費が増加し、行政コストが微増した。
- 春の企画内容を充実させ、規模が拡大したことで年間入館者数は若干増加したが、日帰り利用客が多く、全体としては利用料収入が減少したため、入館者1人あたりコストは概ね横ばいとなった。

**【今後の方針・方向性に係る所管課意見】**

- 閑散期の利用者を拡大するための広報の工夫が必要である。
- 成人対象の利用促進につながるプログラムの開発、既存プログラムの検証・改善を図る。
- 周辺施設(ゴビウス、歴博など)とも一層連携し、体験学習メニューの開発に取り組むなど、教育研修施設としての魅力アップを図る。

施設名	八雲立つ風土記の丘				
所在地	松江市大庭町	供用開始年度	S47年度	所管課	教育庁 文化財課
施設の種類	社会教育施設	指定管理者	(公財)しまね文化振興財団	利用料金制度	なし
設置の目的	風土記の丘地内の史跡や文化財を通して県内の文化財に対する興味を持ち、文化財を身近なものと感じるようにする				
施設の概要	[構造等] ・資料館（鉄筋コンクリート造一部中2階：988.63㎡） ・映像展示室（鉄筋コンクリート造平屋：264.79㎡） ・ガイダンス山代の郷（鉄筋コンクリート造平屋：564.01㎡） [職員数] 正規職員2名、嘱託職員5名、臨時職員2名				

◆行政コスト計算書						◆バランスシート					
【行政コスト】						【バランスシート】					
(単位：千円)						(単位：千円)					
		H26	H27	増減	構成比		H26 (H27.3.31)	H27 (H28.3.31)	増減		
					(H26)	(H27)					
人にかかるコスト	人件費	29,176	29,808	632	34.2%	39.7%	借方	有形固定資産	933,164	913,348	▲ 19,816
	退職給与引当金繰入	▲ 683	▲ 11,090	▲ 10,407	-0.8%	-14.8%		流動資産	0	0	0
	小計	28,493	18,718	▲ 9,775	33.4%	24.9%		資産合計	933,164	913,348	▲ 19,816
物にかかるコスト	物件費	29,839	29,960	121	35.0%	39.9%	貸方	固定負債	241,045	213,065	▲ 27,980
	維持修繕費	3,251	2,835	▲ 416	3.8%	3.8%		流動負債	16,890	16,890	0
	減価償却費	19,815	19,815	0	23.2%	26.4%		負債合計	257,935	229,955	▲ 27,980
小計	52,905	52,610	▲ 295	62.0%	70.1%	純資産		675,229	683,393	8,164	
その他のコスト	公債費（利子のみ）	3,968	3,754	▲ 214	4.6%	5.0%		純資産合計	675,229	683,393	8,164
	小計	3,968	3,754	▲ 214	4.6%	5.0%		負債+純資産	933,164	913,348	▲ 19,816
行政コスト合計①		85,366	75,082	▲ 10,284	100.0%	100.0%					
【収入項目】						(対コスト比)					
利用料等収入②		1,739	1,930	191	2.0%	2.6%	年間入館者数③				
一般財源等①-②		83,627	73,152	▲ 10,475	98.0%	97.4%	入館者1人あたりコスト①/③				
							H26	24,284人	H26	4千円	
							H27	24,572人	H27	3千円	
							増減	288人	増減	▲ 1千円	



【昨年度比較・分析】  
 ・様々な集客イベント等でPRに努めた結果展示学習館、土層見学施設、ガイダンス山代の郷の総入館者数が増加し、利用料等収入も微増した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】  
 ・熱心な来館者も多いが、観光客等の来館確保に向け、以下の取組を継続実施  
 ①さらなる情報発信による当館周辺区域の知名度アップ  
 ②近隣学校及び公民館への行事受け入れの呼びかけや小規模イベントの頻繁な開催及び展示会の開催により地元リピーターの確保  
 ③展示内容の充実、複数ある施設の適切な管理運営、専門的知識を有したガイド養成など、長期的・計画的な視点に立った運営

施設名	古墳の丘古曾志公園				
所在地	松江市古曾志町	供用開始年度	H3年度	所管課	教育庁 文化財課
施設の種類	公園	指定管理者	(株)MIしまね	利用料金制度	なし
設置の目的	古墳などの史跡にふれあう憩いの場所を提供する				
施設の概要	[構造] ・古墳13基(模型2基含む) ・野外ステージ、野外展示広場等：43,937㎡ [職員数] 0名 ※常駐はないが、毎日2回(朝夕)巡回				

◆行政コスト計算書

【行政コスト】 (単位：千円)

		H26	H27	増減	構成比	
					(H26)	(H27)
人にかかるコスト	人件費	1,565	2,141	576	5.5%	7.4%
	退職給与引当金繰入	▲46	▲118	▲72	-0.2%	-0.4%
	小計	1,519	2,023	504	5.3%	7.0%
物にかかるコスト	物件費	3,204	3,678	474	11.1%	12.8%
	維持修繕費	1,892	737	▲1,155	6.5%	2.6%
	減価償却費	22,278	22,278	0	77.1%	77.6%
	小計	27,374	26,693	▲681	94.7%	93.0%
その他のコスト	公債費(利子のみ)	0	0	0	0.0%	0.0%
	小計	0	0	0	0.0%	0.0%
行政コスト合計①		28,893	28,716	▲177	100.0%	100.0%

◆バランスシート

(単位：千円)

		H26 (H27.3.31)	H27 (H28.3.31)	増減
借方	有形固定資産	835,397	813,119	▲22,278
	流動資産	0	0	0
	資産合計	835,397	813,119	▲22,278
貸方	固定負債	1,981	1,863	▲118
	流動負債	0	0	0
	負債合計	1,981	1,863	▲118
	純資産	833,416	811,256	▲22,160
純資産合計		833,416	811,256	▲22,160
負債+純資産		835,397	813,119	▲22,278

【収入項目】 (対コスト比)

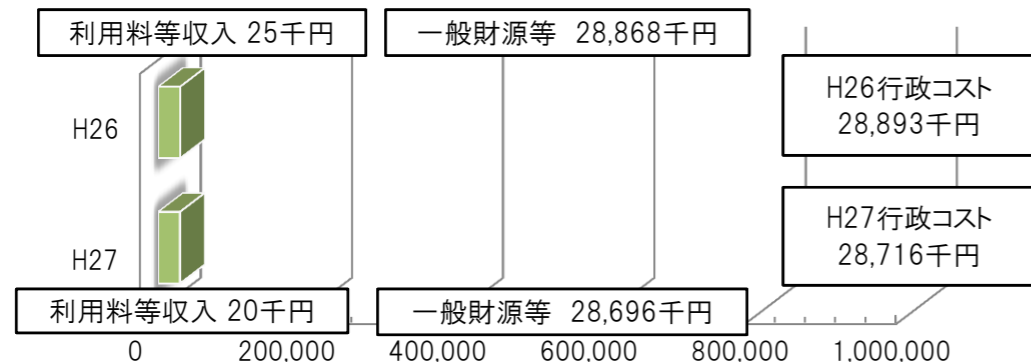
	H26	H27	増減	(H26)	(H27)
利用料等収入②	25	20	▲5	0.1%	0.1%
一般財源等①-②	28,868	28,696	▲172	99.9%	99.9%

貸出対象面積③

	面積
H26	43,937 ㎡
H27	43,937 ㎡
増減	0 ㎡

貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③

	コスト
H26	1 千円
H27	1 千円
増減	0 千円



【昨年度比較・分析】

・倒木の処理等臨時的な作業により、人件費が増加したが、大規模な施設修繕が少なかったため、維持修繕費は減少し、行政コストは微減となった。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- ・利用者の安全確保を最優先とし、施設の適切な維持管理に努める。
- ・良好な利用環境の確保のため、設備修繕に努め、費用対効果や長寿命化の観点から、事故を誘発するおそれのある設備、不要な投資を招く可能性のある設備等の撤去について検討する。
- ・埋蔵文化センター等の協力を得て、各種イベントの開催や学校等への広報活



施設名	古代出雲歴史博物館				
所在地	出雲市大社町	供用開始年度	H18年度	所管課	教育庁 文化財課
施設の種類	社会教育施設	指定管理者	ミュージアムいちばた	利用料金制度	なし
設置の目的	全国に誇りうる古代文化を中心とする島根の歴史・文化をわかりやすく展示・紹介する				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造 [床面積] 11,575㎡ [職員数] 正規職員23名（うち県職員15名、指定管理者8名）、嘱託職員1名、臨時職員24名				

◆行政コスト計算書

【行政コスト】 (単位：千円)

		H26	H27	増減	構成比	
					(H26)	(H27)
人にかかるコスト	人件費	228,832	213,672	▲ 15,160	27.6%	26.4%
	退職給与引当金繰入	▲ 5,464	▲ 23,519	▲ 18,055	-0.7%	-2.9%
	小計	223,368	190,153	▲ 33,215	26.9%	23.5%
物にかかるコスト	物件費	269,228	275,478	6,250	32.5%	34.0%
	維持修繕費	6,900	7,216	316	0.8%	0.9%
	減価償却費	197,016	197,016	0	23.8%	24.3%
	小計	473,144	479,710	6,566	57.0%	59.2%
その他のコスト	公債費（利子のみ）	133,018	140,762	7,744	16.0%	17.4%
	小計	133,018	140,762	7,744	16.0%	17.4%
行政コスト合計①		829,530	810,625	▲ 18,905	100.0%	100.0%

【収入項目】 (対コスト比)

	H26	H27	増減	(H26)	(H27)
利用料等収入②	109,768	93,065	▲ 16,703	13.2%	11.5%
一般財源等①-②	719,762	717,560	▲ 2,202	86.8%	88.5%

◆バランスシート

(単位：千円)

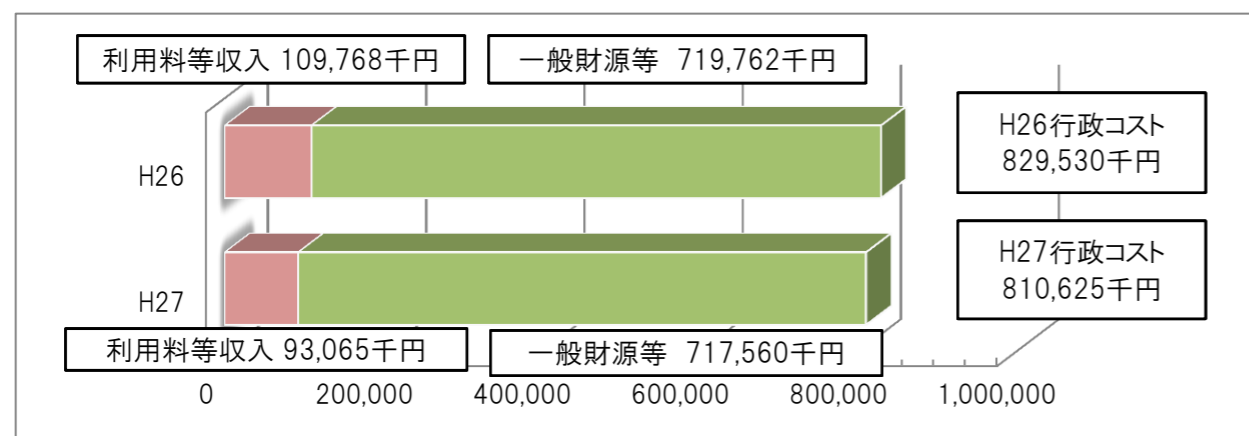
		H26 (H27.3.31)	H27 (H28.3.31)	増減
借方	有形固定資産	9,679,893	9,482,877	▲ 197,016
	流動資産	0	0	0
	資産合計	9,679,893	9,482,877	▲ 197,016
貸方	固定負債	6,681,432	6,291,845	▲ 389,587
	流動負債	364,100	366,068	1,968
	負債合計	7,045,532	6,657,913	▲ 387,619
	純資産	2,634,361	2,824,964	190,603
	純資産合計	2,634,361	2,824,964	190,603
負債+純資産		9,679,893	9,482,877	▲ 197,016

年間入館者数③

	人数
H26	285,088 人
H27	255,937 人
増減	▲ 29,151 人

入館者1人あたりコスト①/③

	コスト
H26	3 千円
H27	3 千円
増減	0 千円



【昨年度比較・分析】  
 ・出雲大社「平成の大遷宮」の効果が薄まったことにより、入館者数は昨年度比10%減の25万5千人余りとなり、収入も約10%減少した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】  
 ・入館者数の減少傾向を緩和するため、指定管理者による県外や海外からの誘客活動の強化、地元関係者やマスコミなど地域との連携の強化を図っていく必要がある。  
 ・専門的知識を有した人材の確保など長期的視点に立った運営に努めていく。